

今年も前向きにトラディ



令和4年3月1日現在
 総世帯数 1,983世帯
 総人口 3,901人
 男 1,892人
 女 2,009人



田川公民館の冬休み応援企画として、1月5日(水)「まゆだまづくり講習会」と「書初め講習会」が開かれました。午前に行われたまゆだまづくりでは、今年の無病息災を願って、色鮮やかなまゆだまを作りました。午後の書き初めでは、学校で出された課題に納得のゆく字が書けるまで、真剣な表情で筆を動かしました。

冬休み
応援企画！
まゆだまづくり講習会・
書き初め講習会



三九郎は、子どもたちが正月飾りを集めて、河川敷や田んぼで中にわらや松飾りを入れ、上部にダルマなどを飾って作ります。従来では、日没後に三九郎を燃やし始めて、火が鎮まつたところでもゆ玉を焼いて食べました。



令和4年1月、田川地区では三年ぶりに正月飾りを焚き上げる「三九郎」が各町会で執り行われました。地域によつては、「どんと焼き」とも呼ばれる名称は、「歳徳焼き」という呼称が変化したものとなされ、いずれも年神様を送る小正月の火祭りでした。松本の三九郎もかつては道祖神の前で行われていました。冬の時期に日が短くなるのは、道祖神の力が衰えたためだと考えた人々が、焚き火により道祖神を力づけようとしたのが始まりと言われています。



「三九郎で焼いたまゆ玉を食べると風邪をひかない」というのは、道祖神を再生させる火によって元気をいただくからだと言われています。田川地区の皆様、年初めにはぜひ三九郎にお出かけください。今年こそは、コロナに打ち克つて平穏な一年を過ごしたい祈りです。
 【田川公民館 館長 森下】



◀2022年1月9日撮影



◀2021年8月14日撮影

昨年8月14日の大雨による田川の増水で、橋脚部分が傾いた田川橋りょうの写真です。6月の上高地線全線運行再開に向け復旧工事が行われ、傾いた西側の橋脚に架かる橋桁が取り外されています。

上高地線・田川橋りょう 復旧工事中



◀2022年2月4日撮影



協議会理事長 田中

田川地区まちづくり協議会では、地区の防災対策への取り組みの一環として、田川地区にお住いの皆さまへ田川地区防災マップを配布します。各ご家庭において町会一時避難場所及び想定避難先(避難所)の確認、災害発生時の備蓄品・非常持ち出し品をご準備する際の参考にお役立てください。

また、松本市公式メール配信サービス「松本安心ネット」により、防災情報等がご確認いただけますので、お手持ちの携帯電話、スマートフォン等へのご登録をお願いします。

【田川地区まちづくり協議会理事長 田中】

「田川地区防災マップ」配布

田川百景

～夕陽に燃える乗鞍岳～

田川地区は、平を囲む山々が、四方八方ととてもよく観えるところです。東に美ヶ原・西に乗鞍岳・南に鉢伏山・遠くに天気良ければ塩尻峠の向こうに南アルプス・北には常念岳から白馬三山まで、北アルプス連峰を遠望することができ、どの山も象徴的な姿が観えます。乗鞍岳は島々谷の奥にあるせいか数キロ動くと全く違う景色になってしまいます。2月9日の夕方5時ごろ、奈良井川堤防にて乗鞍岳に夕陽が映え、美しい冬の一日の終わりを観ることができました。

地区内の街と山、四季折々でその時だけの田川百景が見つかることは楽しみです。

【館報編集委員 越山】

